



# 福山大学

FUKUYAMA UNIVERSITY

# 学 報

2020.4.3

Vol. **164**

## 三蔵五訓

真理を探究し、道理を実践する。  
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。  
生命を尊重し、自然を畏敬する。  
個性を伸展し、紐帯性を培う。  
未来を志向し、可能性に挑む。



## 祝 入学

令和2年度 入学にあたって 学長挨拶 .....	1
令和2年度 入学にあたって 理事長挨拶 .....	2
令和2年度 入学にあたって 福山市長祝辞 .....	3
令和2年度 入学にあたって 福山商工会議所会頭祝辞 .....	4
学修に取り組む前に .....	5
キャンパスライフへの指針 .....	7
学内TOPICS .....	10
行事予定 .....	11

入学おめでとうございます！



福山大学イメージキャラクター  
「ふくりん」



# 令和2年度 入学にあたって 学長挨拶

## 君たちは令和の時代の挑戦者！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ福山大学においでくださいました。福山大学教職員一同、そして在学生一同、このように大勢の新しい仲間を迎えることが出来たことをここから喜び、ここから歓迎します。また、ご家族の皆様には、ここまで大切に育てて来られたお子様方の、次の成長の場として福山大学を選ばれたことに対し、こころより感謝申し上げます。新入生とご家族の皆様のご期待に十二分に応えて、これから卒業までの期間、新入生の皆さんの広範な人間形成に向け、教職員一同全力を挙げて取り組む所存です。ご家族の皆様には、引き続いての物心両面でのご支援を、よろしく願いいたします。

さて、福山大学は、1975年に開学し、卒業生総数は約37,000人で、その中から備後地域を中心に、全国の様々の地域や組織でリーダーや中核となる人材を数多く輩出しています。創設者による建学の精神は「地域社会に広く開かれた大学として、学問のみに偏重するのではなく、真理を愛し、道理を実践する知行合一の教育によって、人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育」です。この精神に基づき、現在はさらに「地域の中核となる幅広い職業人の育成」をミッションとし、地域から国際社会につながって、地域の未来を創る「未来創造人」の育成を目指しています。本年12月には、11階建ての未来創造館も竣工予定です。

福山大学はまた、人文社会系、理工系、医療系とそろった広島県東部では唯一の私立総合大学です。5学部14学科、大学院4研究科11専攻あります。総合大学の利点を生かし、多様な学びと多様な交友関係の中で、アクティブに日々を過ごしてください。そして、皆さんが選んで入学してきた学部・学科の提供する専門的知識と技能はもちろん、文系・理系の枠を超えて、情報リテラシーや語学力のような現代的教養も、課題発見力、課題解決力、感情統制力、コミュニケーション力、他者と共生する力といった汎用性のある力も、さらに責任感、協調性、倫理観というような態度までも学び身につけてください。1、2年次生用に幅広く用意している教養教育科目が、とりわけ役に立つでしょう。また、このような汎用性のある教養と強みとなる専門性とを合わせて自分のものとし、さらにそれらの活用力を高めるためには、様々の課題解決学修、海外研修やインターンシップ等への参加が有効でしょう。大学という学びの場は、あなたにその意欲があれば、もっとも幅広く柔軟な知力と人間性に満ちた態度を身につけることの出来る場所です。そして、そのような大学の学びが、皆さんの未来を創り、社会の未来を創るのです。

新入生の皆さんは、はからずも令和の時代の最初の新入生となりました。皆さんには、令和の時代を方向付け形作る一員

としての責任があります。令和は、外務省による英語説明では Beautiful Harmony です。しかしそのような美しい調和の時代は、黙っていても自ずと出来上がる、というものではありません。今日の日本は、グローバル化の波にさらされ、少子高齢化による人口減少、とりわけ生産年齢人口の急減に直面し、今後どのように豊かで持続可能な社会を成り立たせていくのかという大きな課題を突きつけられています。また取り巻く世界を見れば、民主主義の根底にあるべき寛容の精神が失われつつあるのではないかと危惧されますし、幾何級数的に進歩するコンピュータ技術も、人々に多様な恩恵をもたらす一方で、コンピュータウイルスやサイバーテロといった新たなそして強大な脅威を、人工的にもたらしています。また、皆さんの中には、人工知能AIのシンギュラリティという言葉に耳にした人もいますが、遠からずAIの能力が多くの分野で人間を超える時が来る、とも言われていますし、現実ですでに超えている部分も少なくありません。令和の時代は、第四次産業革命の時代になるだろうとも言われています。

こうした時代の変化をしっかり理解する力、そこから生じる諸問題に責任を持って対応し、必要な社会変革を実現していく力、そういった力を身に着けることも、社会は大学生となる皆さんに期待しています。多くの若者が大学へ進学する時代になったとはいえ、まだまだ高校生の半数しか大学に進学しない現在、こうして福山大学に入学した皆さんは、社会全体に対しても責任を果たすべき立場にいることも自覚して、しっかり学び、意義深い大学生活を送ってほしいと思います。

以上、学び方も学ぶ内容も、高校時代の延長ではなく、未来を見据えながら令和の時代を創る挑戦者として、少しがんばって豊かな大学時代を過ごされることを心から期待し、そして私達教職員は、皆さんが誇りと自信を持って卒業できるように、日々の学びを惜しみなく支援することをお約束して、お祝いの言葉とします。



令和2年4月3日  
福山大学 学長 松田 文子





# 令和2年度 入学にあたって 理事長挨拶

## 「大学生になった皆さんへ」

令和2年度福山大学入学生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

さて、我が国を取り巻く社会状況は、様々な問題が山積しています。例えば、近年の日本国内においては、人口減少による生産年齢人口の減少問題・地域間格差の拡大、高齢化の進展による社会構造・産業構造の変化や気候変動によってもたらされる予想外の災害の発生、また世界に目を向けると、異文化間の紛争や大国間の貿易摩擦、あるいは新型コロナウイルスCOVID-19による肺炎が国を越えて猛威を振るうなどの諸問題によって極めて混沌とした様相をおびています。さらに、最近ではAIや次世代通信規格5Gの発達によって、今後の社会や職業の姿が予測できないほど大きく変化していくと言われています。このような状況が続く中、未来社会は「予測不可能な社会」であると言われていますが、これからの皆さんは、自らの手でこれらの難しい問題を解決し、アクティブに未来を創造していくことが求められているのです。そのため、福山大学では松田学長のリーダーシップの下に全教職員が一丸となって、未来を創造できる「未来創造人」を育成する教育に取り組んでいます。特に本年は、開学45周年を迎える福山大学にとって、更なる発展に繋げるための挑戦的な年となります。その中心となるのは、本年12月末に竣工予定の学び舎「未来創造館」です。11階建てとなるこの建物は、4階から10階までが薬学部棟として使用されますが、1・2・3階そして瀬戸内海を臨む最上階の11階は全学共用施設として全学部の学生の皆さんが集い、アクティブラーニングなどの様々な利用が可能となります。皆さんが積極的に未来創造館をご活用いただき、各自の学びを深め、卒業後の未来社会において福山の地からローカルにもグローバルにも活躍できるための力を養っていただければと思います。そして、学外においても、福山市や福山商工会議所が地方創生に向けて、新たな街づくりの取り組みや各種記念事業、さらには大学と協力した海外研修やインターンシップなどを推進されていますので、皆さんはこれらの機会にも積極的に参加し、自身の成長に繋げ、地域社会の発展に貢献できる有為な人材へと育てていただきたいと思います。

ところで、社会に出ると、私たちは人生の歩みが異なり、すべての人がいかなる場面にも利用できるような画一的な「知識」などありません。それぞれが自分の力で情報を収集し、判断していく「知恵」が必要です。すなわち「知恵」は知識のように、ある定まった情報を「知っている」ことではなく、いくつかの情報から自分なりの「知識」や「考え」を導くことができる力です。その力を以て、また別の新たな情報に遭遇したとき、自分で知識を改変し、自身の能力で人生を切り開いていただきたいと思います。皆さんがこれから学ぶ大学は、その知恵を身に付けるための修練の場であるとも言えるでしょう。そのためにも、本法人は、引き続き教育・研究活動への支援と修学環境の整備・充実に努め、皆さんの学びに最大限の支援を行っていく所存ですので、是非アクティブな態度で様々な学びに挑戦してください。

新入生の皆さん、これから長いようで短い4年間あるいは6年間の学業に勤しみ、卒業の暁には実社会に羽ばたいていくことになります。大学生となった今、自らを奮い立たせ、福山大学生としての誇りと自覚を持って充実した大学生活を送られることを期待しています。これからの未来を創造していく皆さんへの激励をもって、お祝いの言葉とさせていただきます。



令和2年4月3日  
学校法人 福山大学 理事長 鈴木 省三



# 令和2年度 入学にあたって 福山市長祝辞

本日、晴れて福山大学に入学されました新入生の皆さん、おめでとうございます。ここ福山の地で、大学生活の新たな一步を踏み出す皆さんを、市民と共に心より歓迎いたします。

また、今日まで新入生の皆さんを励まし、支えてこられた御家族の皆様には、お喜びも一入のことと、重ねてお祝いを申し上げます。

さて、ここ福山市は、多種多様なものづくり産業を強みとするまちです。この地域を支え、経済を発展させていくのは、ひとえに、人の力にかかっています。備後地域唯一の総合大学である福山大学は、これまで多様な人材を輩出し、地域の社会経済を支えてこられました。皆さんも、この福山大学で学び、地域を支える力を発揮していただくことを切に願っています。

これからの時代は、デジタル化やグローバル化が急速に進んでまいります。皆さんも、社会の変化にひるまず、柔軟かつ的確に対応できる“力”を、ここ福山大学でしっかりと学び、身に付けてください。そして、前例に捉われることなく、未来を切り拓く原動力にさせていただきたいと思います。先生方や学友など、多くの出会いを大切に、そして、その中で知識と様々な経験を得ることで、新たな時代をリードする人材に成長されることを期待しています。

自らの可能性を信じ、常に挑戦し続ける気持ちを忘れず、夢と希望に満ちた学生生活を送ってください。実り多き福山での生活となることを心より祈念いたします。

最後に、福山大学の益々の御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を心より祈念いたしまして、お祝いの言葉いたします。



令和2年4月3日  
福山市長 枝廣 直幹



# 令和2年度 入学にあたって 福山商工会議所会頭祝辞

新入生の皆さまご入学誠にありがとうございます。これまで大学進学に向けて一生懸命に取り組んでこられたと思いますが、そのご努力に対して敬意を表するとともに、皆さまを支えてこられたご家族の方々をはじめ関係するすべての皆さまに心よりお祝いを申し上げます。

福山大学に於かれましては、昭和50年の開学以来、常に時代のニーズに応え、確かな人間力を身につけることができる全学的教育システムを構築され、新たな時代を担う優秀な人材を数多く産業界に送り出し、地域経済をしっかりと支えて頂いておりますことに、深く感謝を申しあげます。

さて、今年に入り世界中で新型コロナウイルスの感染が猛威を振るい、人とモノの動きが止まる中、株価の暴落や店舗の営業不振など経済活動に多大な影響が出ております。また外出とイベントの自粛要請や学校の休校など生活面をも直撃し、先行きの見えない厳しい状況が続いています。しかし持続可能な社会を構築していくには、一人ひとりに何ができるのかを考え直し、今後、起こり得る様々な脅威や課題にも立ち向かっていかなければなりません。

さらに私共経済界は現在大きな変革期に立っております。AIをはじめ、5GやIoTなど著しいIT技術革新、働き方改革、SDGs（持続可能な開発目標）など新たな産業革命というべき、企業の在り方、社会の在り方を根本的に構築し直さなければならない時期を迎えようとしております。

そのような中で、私共経済界として期待致します社会人像是「創造性」と「主体性」が高い人材であります。一人ひとりがクリエイティブなマインドを育てると共に、主体性を高めて、企業や社会を変える原動力となっていきたいと思っております。そして地域社会に貢献出来る社会的な価値の高い人間になってもらいたいと願っております。

新入生の皆さまには、意欲と勇気をもって学業と実践に励まれ、心豊かな学校生活をおくり、併せて、先生や諸先輩方、同級生等との交流を大切に、幅広い教養と調和のとれた人間性の涵養をも求められますことをご期待申し上げます。

終わりに、貴大学の今後ますますのご発展と、皆さま方一人ひとりが喜びと実り多い大学生活を送られることを心から祈念申しあげ、お祝いの言葉といたします。



令和2年4月3日  
福山商工会議所 会頭  
林 克士

# 学修に取り組む前に

## 有意義な学校生活にしましょう



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大学生活を始めるにあたって、新たな生活や人間関係、学習面といった要素に対して、皆さんには期待や不安を胸中に抱いている人が多いと思います。大学生活は、皆さんが思っているよりも瞬く間に過ぎ去ってしまいます。新入生の皆さんには成長を感じながら卒業して欲しいと思います。

そのためには、学生生活を送る中で時間を有効に使うことが重要となります。

例えば、空き時間があれば読書や資格に向けた勉強で知識を養う、放課後にはサークルに参加してコミュニケーション能力を高める、といった自分に少しずつでも変化を与えることができ、成長へとつながります。

新入生の皆さんも時間を有効に使うことを心掛け、4年間あるいは6年間という長くて短い大学生活を、悔いのないようにしましょう。

学友会会長 人間文化学部 心理学科 河野 隼也

## チャレンジ1年生

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活に期待や不安でいっぱいになっている皆さんに、私からアドバイスを送ります。大学生活はあっという間に過ぎていきます。勉強や実習などやるべきことはたくさんありますが、大学生だからこそできることがたくさんあることを知ってほしいのです。クラブ活動やアルバイトなどで様々な経験をするもよし、資格取得を目指して勉強に励むもよし、趣味を見つけてそれを楽しむもよし。人それぞれの大学生活があります。私は勉強とアルバイトの両立をしながら、中型バイクを購入してさまざまな場所に行きました。バイクという趣味を通じて新しい人間関係を築くこともでき、自分の世界を広げることができました。

是非、大学生だからこそできることにチャレンジして、充実した楽しい大学生活を過ごしてください。

経済学部 経済学科 山本 孝太



## 一人で悩まず相談を！



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの中には、これからの大学生活に不安を感じている方も少なからずいらっしゃると思います。大学での生活はこれまでの学校生活と違って自分から主体的に行動することが必要になると同時に、それに対する責任も伴います。しかし、初めのうちは何をどうすればいいのかわからないこともあります。そうした際に福山大学では、学生を生活面・学業面でサポートしてくれる態勢が整っているので安心です。1・2年生はクラス担任、3・4年生はゼミ担任がつき、4年間を通して担任だけでなく他の先生も学生一人一人を親身にサポートしてくれます。その他にも、教職免許、学芸員、語学検定などの資格取得を目指す学生を支援してくれる態勢まで整っているため、悩んでいることがあれば、迷わず相談してみましょう。

人間文化学部 人間文化学科 住本 侑希



# 学修に取り組む前に

## たくさん興味を持とう！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生活を送るにあたり、皆さんには様々なことに興味を持ち、多くの経験をしてほしいと思います。大学の勉強では日常生活で興味を持ったことや疑問に思ったことが多くのヒントを与えてくれます。

建築学科では毎年「福山大学建築学科卒業設計展」を開催し、卒業生の作品を地域の人々に展示しています。展示されている作品は卒業生が自身でテーマを探し出し、集大成として作った力作ばかりです。設計展は学生主体で学年を問わず協力して運営を行っていますので興味のある方はぜひ参加してみてください。設計展での経験は今後の作品制作の勉強になるだけでなく、様々なことを教えてくれる先輩と出会える良い機会になるでしょう。

皆さんが楽しみながら実りある大学生活を送れることを願っています。

工学部 建築学科 道上 拓海



## 自分のやりたい事を積極的に



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活に期待と不安で胸一杯のことと思います。ぜひ新入生の皆さんには、大学で自分がしたい事を積極的に挑戦して欲しいです。結果はどうかあれ「挑戦した」という経験は後に大きな力となります。それが私の場合、大道芸サークルでした。私はこのサークルに出会うまで人前に出る事が苦手で、たくさんの失敗も繰り返してきました。でも続けてきたからこそ克服も出来ましたし、見えてくる壁もありました。誰でも最初の内は分からない事ばかりで躊躇いがちです。でも限られた四年間立ち止まると絶対に損です。まずは行動する事。最初のうちは無鉄砲でも構わない。当たって砕けても良いじゃないか。がむしゃらに何でもやってみる事をお勧めします。そうすれば当たっている弾もあるはずです。

生命工学部 生物工学科 辻野 仁優

## 大学生活の経験や出会いを自分の糧にしよう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活に対して、期待に胸を膨らませている人、勉強や交友関係のことで不安に思っている人、様々な思いが廻っていると思います。そんな皆さんに私が伝えたいことは、「この大学生活での経験や出会いを大切に！」ということです。

大学生だからといって勉強や実習が忙しすぎて、何もできないということはありません。メリハリをつけ、学業と両立して部活動やサークル活動、アルバイトなどを行っている学生はたくさんいます。友好関係を築ききっかけにもなるため、是非、積極的に何事にもチャレンジしてみましょう。また、3年次以降に研究室へ配属されてからは、共に研究活動をする新たな仲間ができ、時には勉強から離れてゼミ旅行などで親睦を深める機会もあります。

皆さんは、この6年間の大学生活で大きく成長できる可能性があります。自らが目の前にあるチャンスを大切に、経験を大切に、そして出会った人を大切に、ということ意識して有意義な大学生活となるように過ごしてみてください。

薬学部 薬学科 木村 琴音





# キャンパスライフへの指針

## ようこそ福山大学という「知の共同体」へ！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大学を含む学校全般について定めている「学校教育法」という法律では、「大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道德的及び応用的能力を展開させることを目的とする」(第83条)と書かれています。皆さんはこれからの4年間あるいは6年間、5学部14学科のいずれかに所属して、それぞれの専門知識や技能を身に付けていくことになります。社会へ出る前の助走期間である4年や6年は長いようですが、きっとあっという間に過ぎて行くことでしょう。かつて中国の哲人は「少年老い易く学成り難し、一瞬の光陰軽んずべからず」と述べました。怠け心は禁物です。また、特定分野の限られた専門知識・技能を学ぶなら専門学校もありますが、大学は、学部や学科ごとの専門の学問内容が教えられるとともに、もっと幅広い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を育む場なのです。全学共通教育あるいは教養教育と呼ばれる科目群も含めて、トータルな人間成長を図る場が大学です。そして、何をどういう組み合わせで学ぶかは、高校までと違って、皆さんの一人ひとりが決めることができるのです。

人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行い、また「地域を愛する未来創造人の育成」を使命とする福山大学では、それにふさわしい教育の提供に努めています。まず、どんな学びでも、「読み」、「書き」、「考える」ことが欠かせません。「考える」とは論理的に、そして時に数理的に考えることです。その中核となるのはまず国語力、そして外国語の力です。外国語に関しては、必修の英語の他に、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語のうちから選択できます。現代のコミュニケーションにはICT、つまり情報通信技術の知識も不可欠です。加えて、「自然と科学」「社会構造と生活」「歴史と文

化」「思索と創造」「芸術と健康スポーツ」の各領域で開講される「教養教育科目」と呼ばれる諸科目から興味の持てそうな科目を選んで下さい。今年度からはドローンの操縦を学べる科目も加まりました。地域を大切にする本学ならではの「地域学」の一つとして設けられるものです。きっと新しい世界へ皆さんを導いてくれるはずです。さらに、福山大学は将来のキャリアに役立つ各種資格の取得も奨励しています。語学をはじめ、工学、心理学、ビジネス関係の検定試験などの受験指導のほか、受験料の補助や合格者への顕彰措置まで、資格取得の便宜を図ります。大いに活用し将来役立つ資格をとって下さい。教養教育や専門教育で学んだ結果、予め定められた獲得すべき資質がどれほど身についたかを「見える化」する福大独自のシステムも整っています。

そして、もしも福大での学びの中で道に迷ったり悩んだりすることがあれば、各学科で決まる担任の先生の存在とともに、大学教育センターの学修支援相談室という名前を思い出して下さい。学部・学科と連携して、学び方の相談から学びの中で出くわした具体的な問題の解決法まで専任教員が相談に乗ります。専門学部の学びでは数学力が必要なのに、受験勉強では余力を入れていなくて不安を抱えた諸君も大歓迎です。学びの上で自分の力不足を補うだけでなく、ちょうどサプリメントで必要な栄養素を補うように、通常の授業より高度な内容、例えば、もっと語学力を身に付けたいという希望にも応えます。コンピュータ活用のeラーニングシステムも整備し、学内・学外からアクセス可能で、マイペースで学べる仕組みもあります。

さあ、私たちの福山大学という「知の共同体」の仲間として、今日から一緒に自らを高めるための歩みを始めようではありませんか。

大学教育センター長 大塚 豊



学修支援相談室で数学の補講中



教員も授業力UPのために研修（授業研究の一コマ）



# キャンパスライフへの指針

## 目標を明確にして積極的に学びに取り組みましょう！



学生実験風景



授業風景

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの4年間また6年間は学びの期間であると同時に、卒業後に社会人として羽ばたくための準備期間でもあります。大学生活には社会で活躍するために必要な力を育む様々な学びの機会があります。将来の夢を実現するためには、積極的にそれらの機会を掴み、学んでいくことが大切です。

さて、本学の各学科では皆さんの学びを支援するために4年間また6年間の学修の道筋を示したカリキュラムマップを用意しています。そこには「知識」「技能」「態度」の3つの面で卒業時に身につけているべき資質を大目標として明示し、さらに1年から3年の各年次で身につけておくべき資質を中目標として示しています。また、各科

目のシラバスにはその科目の学修の到達目標(小目標)が記載されています。これらをよく読み、目標を明確にして学修に取り組むようにしてください。

本学ではポータルサイト「ゼルコバ」を通じて皆さんの学びに関わる様々な情報を知ることができます。また各科目の授業では学修支援システム「セレッソ」を通じて学修活動全般の支援を行っています。授業内容に関する質問はオフィスアワーを利用して担当教員に、また学修全般についての質問や悩みなどはクラス担任や学修支援相談室の担当教員に気軽に相談しましょう。

新入生の皆さんがこれらの学びのしぐみを活用し、これからの大学生活を積極的に、かつ有意義に過ごされることを期待しています。

教務委員長 満谷 淳

## 充実したキャンパスライフを送るために

ご入学おめでとうございます。大学での生活は高校時代に比べて自由度が増しますが、それに伴って自己責任も増します。以下にキャンパスライフを送る上での基本事項を記します。なお、急場の問題として新型コロナウイルス対策があります。手洗いうがい等感染症対策に準拠しつつ、エチケットをわきまえて規則正しい生活を送るようくれぐれも留意してください。

### 1. 学生生活上のマナー

挨拶励行、学内美化に取り組んでいます。学内は禁酒です。建物内や指定の場所以外での喫煙は禁止されています。

### 2. 健康管理

心身共に健康で明るい生活を送ってください。健康診断を受診し健康管理に努めてください。保健管理センターがありますので利用してください。

### 3. 通学

多くの皆さんはスクールバスを利用することと思います。車両での通学については、学生課に相談してください。交通事故などを起こさないよう十分注意してください。

### 4. 修学・学生生活に関する諸問題

遠慮なくクラス担任やゼミ担任に相談してください。

### 5. 奨学金制度

日本学生支援機構や福山大学関係、その他の奨学金制度があります。学生課に相談してください。

### 6. 大学からの連絡事項

ゼルコバや掲示板に掲載されます。毎日チェックする習慣を身につけてください。

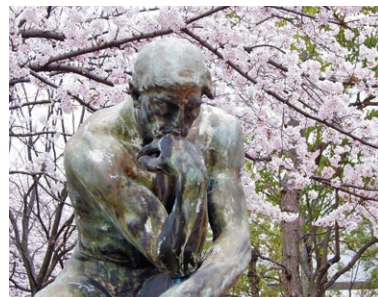
### 7. 学生便覧

卒業までに必要なさまざまな事項が記載されています。大切に管理し、活用してください。

### 8. 学生証

定期試験の受験時や各種証明書の発行の際に必要です。

マナーとルールを遵守した健全な学生生活を基盤とし、より社会性の高い立派な人となるべく自ら研鑽に努めてください。健康に留意して楽しく充実したキャンパスライフとなることを心から期待しています。

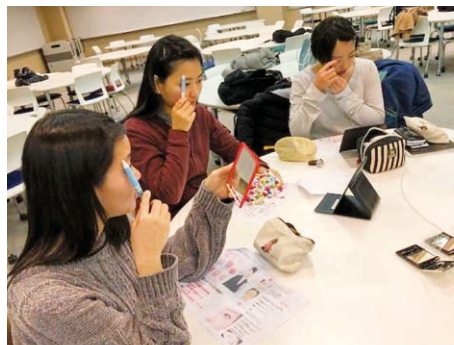


学生委員長 田中 哲郎



# キャンパスライフへの指針

## 就職活動と支援体制



メイクアップ講座



合同企業説明会

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学では、卒業・修了予定の学生の皆さんに様々な就職支援を行っています。近年、経済状況や景気が好調で、本学の最近の就職状況は良好といえます。就職委員会では、就職課と協力して就職相談・履歴書の書き方指導、個人面接・集団面接・グループディスカッション指導などを運営しています。学生ポータルシステム「ゼルコバ」を用いたWEB就職システムを導入して、学生一人一人の就活状況や面談記録などの情報も把握しています。さらに、1級キャリア・コンサルティング技能士の資格を持った職員による就活支援に加えて、ハローワークから派遣されるジョブサポーターの就活相談による支援体制も採っています。本学独自で開催している業界説明会や合同企業説明会も年に数回行っており、年間を通して1,000社を超える規模になっています。また、学生の希

望に応じて全国各地で開催される就職情報サイト主催の合同企業説明会には、大学所有の大型バスを運行しています。さらに、社会人として身につけておく必要があるものとして、身だしなみ講座や女子学生のためのメイクアップ講座なども開催しています。

同窓会の協力により、卒業生による業界説明会も実施しています。昨年度は、金融業、製造業、教員や公務員など多岐にわたる約50業種の団体に参加していただきました。また、学部・学科単位での業界説明会も実施しており、仕事の内容ややりがいなど貴重な情報を得る機会を設けています。学生にとって大変有意義な説明会となっています。1年生の皆さんも参加できますので、積極的な参加を期待しています。

就職委員長 藤原 美樹

## 一人一人にあった自分なりの大学生活を楽しむ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんは新しく始まる大学生活に期待でいっぱいだと思います。そして4年後または6年後、皆さんが社会人として新たな生活を始める時に、今以上に期待でいっぱいであるためには、大学在学中も将来を見据えて過ごすことが大切です。

「進みたい業界は決まっていますが、分野は曖昧でしたが、何を目指すかを具体化できました。」「学んでいる技術が生かされている現場を見て、大学で学ぶことの大切さに改めて気づきました。」これは皆さんの先輩が、インターンシップを体験した感想です。

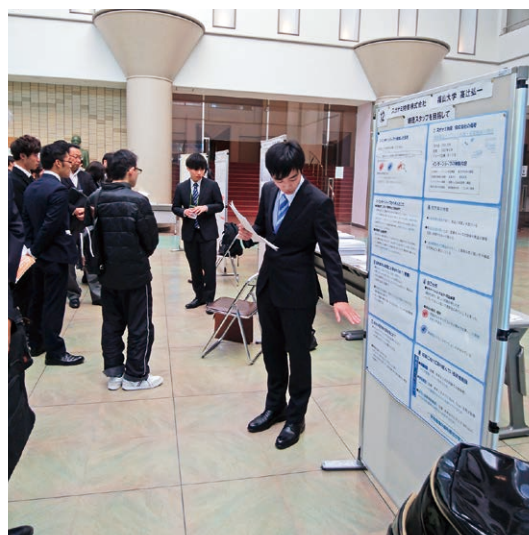
福山大学にはBINGO OPEN インターンシップという、学生一人ひとりの可能性を伸ばす独自のインターンシッププログラムを実施しています。インターンシップは夏季休暇中に企業で1週間程度“就業体験”を行うもので、アルバイトとは異なります。インターンシップ中だけでなく、5月には企業担当者とい

ンターンシップについて直接話を聞くことができる合同企業説明会、事前研修や事後研修、合同成果報告会を行っており、1年を通して今後の大学生活や卒業後のキャリア形成を考えられるようにしています。

このインターンシップをサポートするのが、各学科のキャリア形成支援委員と、7号館2階にある「自分未来創造室」です。自分の将来や自分の人生をしっかりと考え、少しでも目標に近づくために、「自分未来創造室」を活用しましょう。まずは「福山大学 自分未来創造室」を検索してみましょう。

キャリア形成支援委員長

香川 直己



合同成果報告会の様子



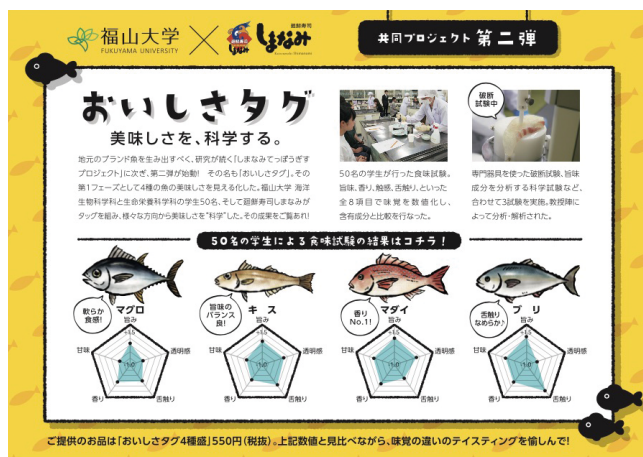
事後研修の様子



## しまなみテッポウギスプロジェクトの新たな取り組み ～おいしさタグの開発について～

福山大では地域に眠る資源を研究・開発していく、「瀬戸内の里山・里海学」を複数の分野で展開しています。これら一環として、4年前から海洋生物科学科では福山市内を中心に廻鮮寿司しまなみを展開されておられる(株)アベックスインターナショナルと共同で、シロギスの養殖技術開発＝しまなみテッポウギスプロジェクトを実施してきました。これまで1)養殖技術のベースを確立、2)養殖シロギスの商品を開発、3)商品の評価と絞り込み、4)店舗での試験販売を行いました。その結果、生きたまま出荷できる養殖シロギスはお寿司にした時の見た目の良さに加え、ほのかな甘みやもちもちとした食感が大きなアピールになることが判明しました。おかげさまで多くのマスメディアにも取り上げていただき、アチコチで「美味しいらしいけど、どんな味?」という質問を受けました。しかし、味覚を伝えるのは難しい。そこで、我々の学科と生命栄養科学科がタグを組み、シロギスの美味しさを見える化することにしました。名付けて「おいしさタグ」。タグの中身はシロギスを中心にマダイ、ブリ、マグロの食感や旨味成分、透明感、香りなどを物理・化学的な検査で明らかにすることに加え、大学の学生たち50名に実際に食べてもらい、その感想として出された8項目の食味アンケートの結果を合わせ解析したものです。ちなみにシロギスの総合的な美味しさ度は、4種の中で一番でした。

我々は、出来上がったおいしさタグをひっさげ、2019年11月6～8日の3日間、廻鮮寿司しまなみの店舗で活魚のシロギスやおいしさタグの4種類を味わえる商品を販売しました。トータルで約450尾のシロギスを店舗に運びましたが、提供する商品は次々と注文を受けました。やはりというか、活魚の握り寿司はむしろこちらの思ったより人気で、午前中に売り切れてしまうほどでした。食べていただいた方々にお聞きしたところ、初めて食べる生きのいいシロギスのお寿司の見た目や、独特の食感、味覚に高い評価をいただきました。2018年に実施した試験販売で養殖シロギスの商品としてのポテンシャルにある程度の手応えを感じていましたが、それが確信に変わった瞬間でした。今回みなさんに提示したおいしさタグも大好評で、お配りしたタグを見ながら4種のお寿司をつまみ、「う～む、これが透明感が0.7で、舌触りが0.9か」、「私はもっと旨味を上げてほしいと思うわ」、「マダイよりマグロの味の方が好きだけどね～」などお寿司を楽しむのに加え、食味についてよりじっくり深く感じていただいたようです。実はこのワイワイ楽しんでいただくということ



も、おいしさタグの大きな目的でした。水産物に親しんでもらうため、食べることにエンターテインメント性を付け加える工夫、私たちは日本酒の利酒ならぬ、「利き寿司」と称しています。

さて、今後の展開ですが魚介類の美味しさは季節、大きさ、シメてからの時間、調理法によって大きく変わります。そこで、まずはシロギスの食感を味わうには、旨味を感じるには、見た目を楽しむには、どの時期の、どのような大きさの魚をどう処理して食べていただくのが良いのか、条件を変えて美味しさを多面的に捉えていきたいと考えています。その先には、多くの魚種で同様に美味しさをタグ化して、店舗で簡単に検索できるおいしさタグシステム(例えばタッチパネルによる提示など)を構築していければいいな・・・と考えております。これには生命工学部のみならず、工学部などのAI研究なども協力してもらい必要があります。みなさん、楽しみにしていてください。社会へつながる福山大学の挑戦は始まったばかりです。

生命工学部 海洋生物科学科 教授 有瀧 真人

# 行事予定

## 令和2年度 主要行事日程予定表

4月3日(金)～8日(水)	新入生オリエンテーション	10月1日(木)～7日(水)	Web履修登録確認・辞退期間
4月6日(月)～8日(水)	在学生オリエンテーション	10月16日(金)～19日(月)	大学祭(三蔵祭)・学長杯争奪球技大会
4月6日(月)～15日(水)	定期健康診断(学生)	10月17日(土)～18日(日)	見学会(第3回)
4月6日(月)～15日(水)	Web履修登録期間		
4月9日(木)	前期授業開始	11月中旬	教職員健康診断(特定健康診断を含む)
4月20日(月)～24日(金)	Web履修確認・辞退期間	11月17日(火)～18日(水)	2021年度公募推薦型選抜(A日程)
5月15日(金)	開学記念日・学長杯争奪球技大会	12月12日(土)	2021年度公募推薦型選抜(B日程)
5月22日(金)	合同企業説明会(薬学部)	12月中旬	3年次生保証人との就職懇談会 (経済学部、人間文化学部、工学部、生命工学部)
5月下旬	教職員健康診断(特定健康診断を含む)	12月22日(火)	冬季休業開始
6月27日(土)	見学会(第1回)	1月4日(月)	冬季休業終了
7月19日(日)	体験入学会(第1回)	1月16日(土)～17日(日)	2021年度大学入試共通テスト
7月31日(金)～8月12日(水)	前期定期試験始	1月31日(日)～2月3日(水)	2021年度一般選抜前期(A日程)
8月13日(木)	夏季休業開始	2月4日(木)～13日(土)	後期定期試験
8月23日(日)	体験入学会(第2回)	2月中旬	企業懇談会
8月31日(月)～9月6日(日)	教育懇談会	2月20日(土)	2021年度一般選抜前期(B日程)
9月12日(土)	見学会(第2回)	2月22日(月)	業界説明会 (経済学部、人間文化学部、工学部、生命工学部)
9月14日(月)～26日(土)	後期Web履修登録・変更期間	3月1日(月)	春季休業開始
9月20日(日)	夏季休業終了	3月6日(土)	2021年度一般選抜後期
9月23日(水)	後期授業開始	3月13日(土)	見学会(第4回)
		3月20日(土)	学位記授与式

【備考】1. 本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月刊予定表に記載されます。  
2. 本予定表に記載の主要行事については、予告なく変更する場合があります。

## 4月の行事予定表

4月3日(火)	新入生オリエンテーション	4月9日(木)	前期授業開始
4月6日(月)	新入生オリエンテーション		定期健康診断【午前:男子/午後:男子】
	在学生オリエンテーション	4月10日(金)	定期健康診断【午前:男子/午後:女子】
	定期健康診断【午前:男子/午後:男子】	4月13日(月)	定期健康診断【午前:男子/午後:男子】
4月7日(火)	新入生オリエンテーション	4月14日(火)	定期健康診断【午前:女子/午後:男子】
	在学生オリエンテーション	4月15日(水)	定期健康診断【午前:男子/午後:女子】
	定期健康診断【午前:女子/午後:女子】	4月20日(月)～24日(金)	Web履修確認・辞退期間
4月8日(水)	新入生オリエンテーション		
	在学生オリエンテーション		
	定期健康診断【午前:女子/午後:男子】		

【備考】本予定表に記載の行事については、予告なく変更する場合があります。

### 編集後記

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！これから大学生活がスタートしますが、学報第164号では、先輩や先生から有意義な学生生活を過ごすためのアドバイスをたくさん掲載しましたので、じっくり読んでみてください。学報は年4回発行(号外が出ることもあります)する予定で、大学のニュース&トピックスをわかりやすく皆さんにお届けします。今後ともよろしくお願いします！

発行 福山大学  
編集 福山大学広報委員会  
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵  
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<https://www.fukuyama-u.ac.jp>